

28-11月 理事会 会議議事録

日 時：平成 28 年 11 月 10 日（木）開始：19 時 00 分 から 終了：21 時 00 分

会 場：岡臨技事務所

出席者：会 長：岡本由美

副会長：黒川幸徳、河口勝憲、木村泰治

理 事：藤岡克徳、福島明德、中川裕美、植本美佐夫、高津昌吾、泉 礼司、
佐藤達郎、小林尚子、櫻井博重、藤本一満、筑地日出文、石松昌己、
鳥越宣宏、佐野公子、久保田哲司

陪 席：山本芳枝

監 事：間嶋秀伎

委任欠席：岡田 健、東影明人、中西智宏、丹下雅貴、梶谷博則、花房恵美子、藤田 勝

出席 21 名、委任欠席 7 名

書 記：櫻井博重、中川裕美

議事録署名人：藤岡克徳、福島明德

議 題：

I. 議事録確認

1. 28-10 理事会議事録 (岡本 資料 11-01)
※ 了承された

II. 行動報告

1. ・表彰 10 月 13 日 平成 28 年度岡山市公衆衛生功労者表彰出席：岡本会長
岡山市長表彰：藤岡 克徳 氏
保健所長表彰：江尻 守 氏、清水 哲也 氏

III. 経過報告

1. 総務担当関係
1) 来簡 10 月分報告 (藤岡 資料 11-11)
 - ・日臨技「地域ニューリーダー育成研修会」へ、中西 智宏 氏を推薦済み
 - ・備中保健所より、「平成 28 年度岡山県備中保健所保健功労者表彰」に
米山 学 氏の受賞決定
 - ・平成 28 年度岡山県院内感染対策講習会へ、金平 美倫 氏を推薦済み
 - ・日本イーライリリー（株）より「第 15 回倉敷チーム医療研究会」後援依頼了承
- 2) 会計報告 10 月分 (福島 資料 11-12)
 - ・講師謝金は、検査展・速報会等含む
 - ・会報印刷費上昇は印刷部数増加の為（約 1,080 円）※了承された
- 3) 会員動向 10 月分 (中川 資料 11-13)
 - ・1362 名（新入会員 3 名・転出 1 名）
 - ・新規施設登録：済生会総合病院附属外来センター
- 4) 総務担当者会議関係
 - ・10 月は開催無し

- 5) その他 (藤岡)
- ・連絡事項：中間業務会計監査を11月17日に行う予定、常務理事の方は可能な限り参加の事、その後、総務担当者会議を行う予定

2. 学術担当関係

- 1) 学術担当者会議 (10月20日 事務所にて) (植本 資料11-21)
- ・講演会等の反省事項
 - ・精度管理調査：業者にシステム講習会を検討中、担当は高津常務理事
来月調整？ 日臨技は丸投げ県単位で行う
質問事項には対応する
県で追加すると誤動作する可能性あり
 - ・第47回 岡山県医学検査学会にて、一般演題の目標を30演題とし、現在募集中
学術セミナーは関連企業に募集を行い、8演題を目標
教育講演は「痴呆症について」で行い、岡山大学病院 神経内科講師の山下徹先生に決まった
 - ・岡山医学検査の広告も募集中
 - ・学会スケジュールは昨年度と同じ内容で作成する
 - ・来年度の事業計画・予算は12月中に決める予定
 - ・委員交代などにより、引き継ぎ等に発生する印刷代の予算計上も考慮する
 - ・日臨技表彰での優秀論文賞等の選考は、主に学術部で選考するが、他の方で意見あれば連絡して頂きたい

2) 学術・生涯部関係

- ・無し

3) 精度管理部関係 (高津)

- ・10月23日の精度管理速報会は343名の参加があった
(日臨技会員：328名、正会員1名、賛助会員：14名)
- ・精度管理行動費は11月17日までに提出の事 (岡本)

4) 出版部関係 (泉)

- ・現在、学会の一般演題は現在0である(目標30演題)、12月3日が締切り
各施設での募集を呼びかける

5) その他

- ・無し

3. 渉外担当関係

1) 渉外部担当会議 (小林 資料11-31)

- ※ 承認された
- ・健康展は大盛況であった、来年度どうするか渉外部で検討する
会場は人の多い場所を選ぶか検討する、開催時期は11月前後
- ・10月は行事が多いので、来年度のソフトボール大会は5月か6月に行う
一応予定では、ゴールデンウィーク明け (木村)

2) 企画調査部関係

- ・健康と臨床検査展アンケート集計結果報告 (佐藤 別資料)
一般参加数：266名、アンケート回収数：179枚、回収率：67.3%
女性：70%、男性：15%、無回答：15%となり、女性の回答が多かった
年齢は70歳、60歳、50歳で75%、高校生：11%となり、20～30代が少ない

住いは、地元の北区が 57%と多かった
開催のお知らせは 40%が、テレビ等の生中継等で知った、チラシは 17%
北区・中区・南区は済生会病院から配布した 600 部のチラシの効果があったと思
われる
無料検査は、頸動脈・骨密度・認知症などが興味を持たれている様であった
臨床検査技師の知名度は 77%、知らない方は 9%であり、更に啓蒙活動が必要
コメントは 77 件有り、殆どが感謝の内容であった
全体的には、参加者が多く、結果説明に時間がかかった
参加者の方が、どの検査を受けたか分からなくなっていたので、次回からは調査
票などの工夫が必要かもしれない
肺活量測定のマウスピースが 200 個では足りなかった

- 3) 企画青年部関係
 - ・無し
- 4) その他
 - ・無し

IV. 協議事項

1. 総務担当関係

- 1) 岡臨技ホームページのリニューアルについて (櫻井 資料 10-61)
 - ・友野印刷 HP 担当有木さんよりの回答説明
 - その他、HP リニューアルを依頼した場合、完成まで通常 3 カ月程、最長 6 カ月
 - ・クロスチェックは今のシステムをこのまま引き継ぐ予定 (河口)
 - ・集計を一人の方が長期に渡り運用していく事は、技師会としても問題ではないか？ 誰かサブ的な人材も必要と思われる (木村)
 - ・集計方法はそんなに難しいものではないと思われる、又どこかのタイミングでシステム変更等も考えなければならないと思われる (高津)
 - ・クロスチェック研究会は医師会の下部組織なので、集計方法を勝手に変更できない、又変更時には医師会の同意が必要である (河口)
 - ・HP リニューアルはそんなに急がないので、今後 HP 委員会・総務・精度管理委員会等で運用について良く相談していく事が必要 (岡本)
 - ・友野印刷へは、現在検討中ということで返答しておく (櫻井)
- 2) OT3 研修会企画予算書(2月4日:岡山済生会総合病院) (資料 10-62)
 - 「聴く力、話す力 ～よりよい人間関係を育むために～」 (資料 10-63)
 - (資料 10-64)
 - (木村 資料 10-65)
 - ・募集人員 30 名 (技師会) 35 歳以下、申込み無ければ年齢はとりあえず考慮する
⇒放射線技師会・工学師士会で各 30 名、計 90 名
 - ・講師料の検討必要、3 万円は安いのでは？
⇒失礼のない程度、修正で 5 万円となる
- 3) その他
 - ・無し

2. 学術担当関係

- 1) 企画予算書
 - ・玉野地区講演会 (2 月 15 日:玉野三井病院) (資料 11-71)
 - ～心電図検査はやわかりと機器メンテナンス～ (資料 11-72)
 - (高津 資料 11-73)

- ・会報掲載依頼 会場の都合により人数を把握したいので、事前申し込みとした
※承認された

- ・一般検査講演会（2月18日：川崎医療短期大学200番講義室）（資料11-74）
～便検査の“うんちく”話～（資料11-75）
（資料11-76）
（藤岡 資料11-77）

※承認された

2) 企画決算書

- ・感染制御部門講演会（10月14日：川崎医科大学附属病院）（石松 資料11-78）
差額が計10万程となる
来年度は講師の先生・実務委員数など良く検討する（植本）
目標をどこに置くかを考えて企画する事が必要（岡本）
※承認された

- ・真庭地区講演会（10月28日：金田病院 研修ホール）（久保田 資料11-79）
※承認された
決算書の日付訂正が必要

3) その他

- ・無し

3. 渉外担当関係

1) 企画予算書

- ・無し

2) 企画決算書

- ・つやま市民スポーツ祭（10月9日：津山陸上競技場前広場）（小林 資料11-81）
※承認された

- ・スポレクフェステ赤磐（10月10日：赤磐市ふれあい公園体育館）
（小林 資料11-82）

※承認された

実務委員がつやま：10名、赤磐17名と差があるのは？（岡本）
⇒赤磐の場合、協力的な方が多かった為（木村）

- ・第52回ソフトボール大会（10月30日：山田グリーンパーク）（木村 資料11-83）
※承認された

大きな事故は無かったが、ピッチャーにボールが直撃した
（胸部：2名、足：2名）

3) その他

- ・無し

4. その他

1) 3ヶ月予定表

（岡本 資料11-91）

- ・総務担当者会議：11月17日
- ・渉外部は無し

・学術部会議：12月15日

2) その他

- ・中国四国支部連絡会議があるので、支部の学術運営等について意見があれば議題とするので、岡本会長まで連絡
- ・講師料の支払いについて（間嶋）
今年から年間5万以上税込みの場合、税務署に報告する必要がある（法律上）
受取書でマイナンバー記載拒否の場合は、拒否の書類有り
- ・輸血研修会「第2回 輸血の困ったを解決する」を企画（木村）
困った事例・質問事項が少ないので協力して頂きたい
各施設に用紙を持ち帰り、次回理事会及びメールにて連絡を頂きたい
- ・精度管理速報会でのスライド資料の希望者有り（高津）
院内での勉強会に使用したいとの事
⇒今年から全項目医師会と共催の為、簡単に出せない
今後発送する報告書を参考にしよう
- ・心電技師の認定講習会を来年度企画したい（筑地）
⇒他の認定資格など、日臨技のHPに手順書・申請方法があるので参考に企画を進める事（岡本）

V. 各種行事への役員派遣

1. 中四国支部連絡会議（11月25日：高知）岡本、木村、植本、福島、藤岡、岡田

VI. 常任委員会等開催

1. 理事会開催日：平成28年12月1日（木）
2. 総務担当会議開催日：平成28年12月15日（木）
3. 学術担当会議開催日：平成28年12月15日（木）
4. 渉外担当会議開催日：平成28年12月15日（木）

議事録署名人

下記に署名捺印する

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

議長 岡本 由美 印

藤岡 克徳 印

福島 明徳 印

平成 28 年度中間業務・会計監査会議議事録

日時：平成 28 年 11 月 17 日（木）19 時 00 分～19：30 分

会場：技師会事務所

出席者：会長：岡本由美

副会長：木村泰治・黒川幸徳

総務担当：藤岡克徳・中川裕美・福島明德・櫻井博重

中原貴子・森岡知子・浅沼浩子

学術担当：植本美佐夫

渉外担当：（木村泰治）

監事：岡田 健・間嶋秀伎

事務職員：山本芳枝

書記：櫻井博重

議事録署名人：藤岡克徳・福島明德

I. 平成 28 年度中間監査・業務監査

平成 28 年度事業計画案を踏まえて、以下の報告が行われた。

1. 事業計画案について

昨年 4 月より施行された「検体採取資格」は国家資格免許の追記であることを認識してもらい、全ての会員を対象に厚生労働省指定研修会受講を促す。

日臨技事業である「検査説明・相談が出来る検査技師育成講習会」は 3 回目の開催を行う。又、「検査相談・説明室」開設への協力を行う。

学術活動として、当会主催の各部門講習会・研修会・技術講習会は会員の要望に応えられるよう企画運営していきたい。

精度管理事業も継続して行い、又、検査室精度保証施設認証取得の啓発を行いたい。

3 団体活動（OT3）での研修会企画を行い、他団体との交流を深めたい。

会員相互の親睦を深める新入会員研修会や親睦会（ソフトボール大会）など継続して開催したい。

一般の方を対象とした公益事業を開催し、健康促進や検査技師を認知してもらうべく啓発活動を行う。

会員への速やかな情報伝達の為に、会報発行の充実やホームページのリニューアルを行いたい。

【総務担当関係】

〈総務部〉（藤岡）

1. 会議

諸会議及び委員会は、原則として以下により開催した。

1) 定款に基づき、総会は定期総会（6 月 5 日）の 1 回開催した。

（津山中央病院 記念ホール 総会員数 1314 名：総出席者数 1028 名）

2) 理事会：毎月 第 1 木曜部

理事会：4 月 7 日、5 月 12 日、7 月 7 日、9 月 1 日、10 月 6 日、11 月 10 日

常務理事会：6 月 4 日、8 月回覧決済

3) 担当者会議：総務部 2 ヶ月に 1 回

4 月 21 日、6 月 5 日、9 月 14 日

：学術部 2 ヶ月に 1 回

6 月 16 日、10 月 20 日

：渉外部 2 ヶ月に 1 回

6 月 23 日、8 月 18 日、10 月 13 日

2. 会員の資質、倫理の向上

永年会員や功労者、岡山県及び当該保健所などの行う表彰等に会員を推薦した。

3. （一社）日本臨床衛生検査技師会との連携

日本臨床衛生検査技師会や日臨技中四国支部と連携をとり、当会の運営を円滑に進めた。

4.新入会会員オリエンテーション

新入会会員対象に、岡山県臨床検査技師活動の内容説明を含めた新入会オリエンテーションを行い、技師会活動への理解と協力要請、あわせて会員相互の親睦を深める場所を提供した。(9月10日：サンピーチ岡山 26名参加)

5.岡山県診療放射線技師会・岡山県臨床工学技士会との共同事業(OT³コラボセミナー)

チーム医療活動の一環として参画したい。

(平成29年2月4日：岡山済生会総合病院 管理棟4階 さいゆうホール)

6.岡山県臨床検査技師会公益事業

公益事業一環としての「HIV・STD予防啓発活動」を企画実施したい。

7.検査説明・相談が出来る臨床検査技師の育成

日臨技の研修を修了した技師による「検査説明・相談が出来る臨床検査技師」の育成を、日臨技の指示のもと、他部門と共同で実施したい。

(平成29年2月11日~12日：岡山旭東病院 パッチアダムスホール)

〈情報・組織部〉 (藤岡)

1.組織

会員動向を把握し、日臨技の会員管理システムに対応し入会・継続・移動の処理を行った。

2.会報の発行

会報を毎月発行し同時にホームページに掲載した。

3.ホームページの有効な活用と運用

HP委員会の再編成により、更なるHP・広報活動の充実と情報の開示・伝達をスムーズに行いたい。現在、HPのリニューアルに向けて検討中である。

4.(一社)日本臨床衛生検査技師会事業

互いに協力・連携を取りながら、臨床検査技師の学術研鑽並びに地位向上の為に協力活動している。

【学術担当関係】

〈学術・生涯部〉 (植本)

1.第47回岡山医学検査学会

平成29年3月5日 川崎医療短期大学において開催する予定。

2.講演会、研修会、技術講習会

日臨技の生涯教育研修制度と連携しながら下記の部門において実施及び実施予定である。

- 1) 生物化学分析部門
- 2) 生理機能部門
- 3) 形態検査部門
- 4) 感染制御部門
- 5) 移植検査部門
- 6) 総合管理部門
- 7) 地区別講演会

〈精度管理部〉 (植本)

1.臨床検査精度管理調査

岡山県医師会との共催事業として精度管理調査を8月に実施した。

2.臨床検査精度管理調査結果速報会

速報会は10月23日に川崎医療短期大学において実施した。343名の参加であった。

3.クロスチェックの充実

特に問題なく実施されている。

〈出版部〉 (植本)

1.会誌

発行月 2月・8月、学会特集号・精度管理特集号として発行予定

【渉外担当関係】

〈企画調査部〉 (木村)

1.健康づくり講演会

10月22日に岡山コンベンションセンターにて開催した。

一般の方は266名の参加となった。学生の参加は約50名であった。

講演会は今年実施せず、無料検査、検査体験、出前オープンキャンパス等を実施した。

2.岡山小児糖尿病協会主催の情報提供

都合により、今年は募集を行っていない。来年以降、臨床検査技師として、どのような形で貢献できるか検討する。

3.検査展

10月22日の健康づくり講演会と同時開催

〈企画青年部〉 (木村)

1.つやま市民スポーツ祭

10月9日 津山陸上競技場南前広場にて臨床検査コーナーを設営し参加した。

184名の参加者

2.スポレクフェステ赤磐

10月10日 山陽ふれあい公園にて臨床検査コーナーを設営し参加した。

180名の参加者

3.ソフトボール大会等の親睦行事

10月30日 山田グリーンパークにて第52回大会が開催された。

14チーム、250名の参加があり親睦を深めた。

4.臨床検査の啓発

つやま市民スポーツ祭、スポレクフェステ赤磐以外に、新しく参加出来る事を検討したい。そして、臨床検査技師の知名度を更に向上させたい。

【地域保健医療との連携】 (木村)

1.岡山県成人病検診管理指導協議会

胃がん・大腸がん部会と肺がん部会は開催されたが、循環器疾患部会は開催されておらず。

2.糖尿病療養指導士関連団体

倉敷チーム医療研究会世話人会、健康岡山21糖尿病フォーラムにも参加した。

3.岡山県南西部圏域救急医療体制推進協議会

参加した。

※ これらの事業報告に対して、監事の岡田氏より以下の意見、指導があった。

- ・総務では、「HIV・STD予防啓発活動」、会計処理ソフト更新が未定である。更に検討をお願いしたい。
- ・学術、渉外担当は全て企画どおりに行われているので問題は無い。

II.平成 28 年度 中間監査・会計監査

1.監査報告 (間嶋)

平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日の収入及び支出について報告した。
監事による元帳の監査も行った。
これらの会計報告に対し、間嶋監事より以下の意見、指導があった。

- ・帳簿、領収書等内容は誤りもなく、正しく処理をされており問題はなかった。

議事録署名人

下記に記名捺印する
一般社団法人岡山県臨床検査技師会

議長 岡本 由美 印

議事録署名人 藤岡 克徳 印

福島 明徳 印